



〒520-0041  
滋賀県大津市浜町1-38  
滋賀銀行従業員組合  
TEL 077-521-2775  
FAX 077-525-5232  
Mail info@sbu-ffs.com  
URL http://sbu-ffs.com/

# 2016春闘「賃上げ回答」賃金底上げ前進 金融労連・近畿地協4組合9企業で要求提出

## 金融労連近畿地協 常任幹事会を開催

4月2日、大阪市内において金融労連近畿地方協議会第4回常任幹事会が開催され、組合から中島委員長、車谷副委員長、八軒・山崎執行委員が参加しました。この会議では、2016年春闘について、取組経過の確認と問題提起がされました。まず、2月中に取り組んだ「要求討議促進月間」における「金融労連・春闘要求基準の活用」や「職場

### 職場の声

**滋賀銀行は大丈夫？**

昨日、ある会社の女性が言っておられたのです。今は、育児休暇が終わった後、育児時間がとれて時短ができるらしいとのことですが、実際は取りたいと申請しても却下されるらしいです。理由は「一人許可すると何人もいて店がまわらなくなる」とのことらしい。

「女性活躍って『やっつるふり』だけですね！」と。丁度、次世代育成支援の「行動計画変更」と女性活躍推進法の「行動計画」についての通牒が出された時であり、気になった話でした。



## 314組合に回答 国民春闘共闘

集中回答日について、当単組は、団体交渉を開催し、「賃上げ回答を早く行え」と銀行に迫りましたが、銀行からは「もらった要求は検討しているが、現時点では具体的なことを申しあげられる状況に至っていない」と具体的な回答がありませんでした。従業員組合は団体交渉の結果を受け、闘争指令に従って一斉職場会議を開催し、春闘要求実現のためスト権投票を行い、スト権が確立されました。

近畿地協の回答状況は、3月16日現在MYJと京都北都に文書回答がされ、3月31日現在では三井住友信託で回答がされましたが、いずれも有額回答は得られていません。

国民春闘共闘の回答状況は、別掲「第3回賃上げ集計」の通り登録組合828組合のうち314組合で回答を引き出し、247組合が金額または率の回答を得ています。回答内容は加重平均で5,745円2.07%と底上げ前進をしています。

### 国民春闘共闘

第21号  
2016年4月1日

国民春闘共闘委員会  
〒119-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

---

2016春闘・第3回賃上げ集計

## 加重平均 2.07% 賃金底上げ前進

国民春闘共闘委員会(全労連、純中立労組、地方共闘などで構成)は3月31日、2016年春闘における第3回目の賃金改定集計を行い、18単産・部会から報告が寄せられました。

	2016年	2015年(同期)
登録組合数	828	838
回答組合数	314 (37.9%)	284 (33.9%)
うち金額・率回答	247	215
うち「定義のみ」など言葉による回答	67	69
うち上積み獲得	41 (13.1%)	39 (13.7%)
うち妥結組合数	51 (16.2%)	31 (10.9%)

集計方法&対象	2016年		2015年(同期)		(前年同期比)
	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	
単純平均	5,196	1.93	5,661	1.99	-465 -0.06
加重平均	5,745	2.07	5,585	1.82	-160 +0.25
	組合員数(人)		58,845		54,106

※額または率のみの報告があるため、双方は運動しません。  
※「定義のみ」など言葉による回答は計算から除いています。

前年比較可能な組合数	うち前年実績以上	(前年超)	(同 額)
218	86 (39.5%)	58	28

集計方法	組合数		金額・率		前年実績		(前年比)
	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	
単純平均	218	1.40	5,551	1.96	5,965	2.10	-414 -0.14

今年は116人の新しい仲間を滋賀銀行の職場に迎えることになりました。労働者としての第一歩に滋賀銀行を選ばれた皆さんが、地域金融機関で働くことに喜びを持ち続けられることを望み、入行を心より歓迎します。

みなさんの中には、アルバイトなどで働いた経験を持っている方もおられると思います。働いて対価を得ることの厳しさは当然ですが、働くことで得られる人の充実との均衡は絶妙です。

先日朝日新聞が、選挙権年齢引き下げの18歳・19歳を対象に実施したアンケート

ト結果を報道しました。その中の処遇などに関する部分を4つだけ紹介します。

◆いまの社会は、収入や就職の面で若い人たちが自立しやすい社会だと思いませんか。自立しにくい社会だと思いませんか。に「自立しにくい社会だ」82%◆いまの日本の社会にある収入などの格差は、このままにしておいてもよい範囲だと思いませんか。行き過ぎていると思いませんか。に「行き過ぎている」59%◆人々の間に収入などの格差があるのは、

## 新しい仲間を迎えて

社会のしくみによる面が大きいか、本人の努力による面が大きいか。本人の努力による面が大きいか。に「社会のしくみによる面が大きい」59%◆いまの日本は努力すれば報われる社会だと思いませんか。報われない社会だと思いませんか。に「報われない社会だ」56%、と応えています。この結果を見て、青年のみなさんが人事処遇の現実を厳しく評価し、その是正を求めていることを実感しました。

私たち滋賀銀行従業員組合は、一貫して人事諸制度の公平・公正と大幅な格差の是正を求めています。能力主義・成果主義をよしとしませんが、全面否定をする立場ではありません。しかしながら、広がりすぎた格差は労働者の士気を醸成する効果を失っています。企業の持続的発展には全従業員の知恵と力が欠かせない要素です。私たちは、連帯の上に立つ豊かな人間関係と生きがい働きのための闘争を取り戻すため奮闘するものです。

新しい仲間のみならず誇りある金融労働者として成長されることを祈念申し上げます。

今後の日程としては4月15日の第3次統一行動日、5月1日の第4次統一行動日などでは春闘宣伝物のステッカー、クリアファイル、金融労連リーフ、権利手帳を活用した「目に見える春闘」を推進することが改めて提起されました。

また「戦争法の廃止を求め2000万人統一署名、労働時間と解雇の規制強化を求めると国会請願署名、全国一律最低賃金制度の実現を求めると請願署名など引き続き取り組みの強化が確認されました。

# 安政法制の廃止と立憲主義の回復求め 広がる野党共闘の波

安倍自公政権は、2015年9月19日、安全保障法制（「戦争法」）を数の力で強行成立させました。これは、日本国憲法に背を向け、戦後日本の平和国家と非戦の国是を捨て去ろうとする暴挙です。県内各地で、これに抗して、安政法制に反対する幅広い人々の自発的な運動は広がり、安倍政権の暴走に対決する野党共闘を求める声が大きく上がっています。

会場の公民館に溢れる520人

3月20日、米原公民館において小林節氏の講演会が同実行委員会の主催により開催され先輩組合員多数が参加しました。講演会には520人が参加し、第2会場に中継放映される盛況でした。

講演の前に、民主党（民進党）・共産党・社民党と市民の会しが各代表がスピーチをされました。



講師の小林節氏は、1949年生まれ、憲法学者、慶應義塾大学名誉教授で「立憲デモクラシーの会」発起人です。小林節氏は、滋賀県で野党サイドの講演をするのは初めてだ。ごく最近、時事通信がアレレンジする内外情勢調査会で地方の政財官界の方に話をした。講演後、



大企業の方が「憲法違反であること、政策として愚かなことであると腑に落ちました」と言われた。体制側の人は「憲法守って、国滅んでいいのか」と言われているが、「腑に落ちた」と言われたことは嬉しかった。と切り出されました。

憲法を盾に憲法を無視する政権を倒そう

最近政府側が野党共闘が進んでいるのでドキドキしている。自公の金城湯池も危うくなり「野合」批判をしている。自公は、権力を共有するため、筋は通らないが利害のためにくつつく、これを「野合」という。と、切れ味良い語り口で話は進められました。

立憲主義を踏みにじり強行した憲法違反の戦争法、アベノミクスやTPPなど安倍政権の暴走を片っ端から断罪し、歯に衣着せぬ弁舌に会場は拍手と笑いの連続です。この中で「戦争できない国が戦争できる国になった。『戦争法』というのが一番正しいネーミング」と語気を強めました。また「政権交代は可能」として、「野党で一番たかえるのは共産党の人たち。民主党は『ありがとう』です。納得ずくで共闘すべき」と主張。「たかだか一政権。いまは紙切れ（＝選挙）で革命が起こせる」と述べた小林氏は「憲法を盾に憲法を無視する政権を倒して立憲主義を取り戻したら、まさに無血革命」と激励しました。（一部滋賀民報より）



集会の最後に「野党は共闘」のカードをみんなでかかげ、思いを確認しあいませした。

民集会の直前に奥谷、小坂両氏と1回目の野党協議を行い、「野党3党はしっかりと連携をして滋賀県で統一候補を擁立し、勝利のために全力を掲げていくことを確認した」と報告しました。

異常事態を元に戻すことこそ、最大のテーマ

日本共産党滋賀県委員会の奥谷和美委員長は「立憲主義が壊されているという異常事態を元に戻すことこそ、最大の中心テーマだ」と強調し、「野党合意の中でも、安政法制・戦争法の廃止と閣議決定の撤回、立憲主義の回復、安倍政権打倒、そのために自公とその補完勢力を少数派に追い込むということが中心だということをはっきりさせる必要がある」と指摘しました。

早い段階での一本化を  
社民党県連合の小坂淑子代表は「できるだけ早い段階での一本化を目指したい」と述べました。（T）

## 小林節さん大いに語る 「憲法の危機」に立ち向かう

4月9日、栗東芸術文化会館において安政法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民の会しがの主催で「野党共闘を求める県民集会」が開催されました。

午前10時から野外広場の野外寺子屋（ステージ）では、野外劇や市民団体の「安政法制を廃止するため



## 野党共闘を求める県民集会 野党3党によるシンポジウム

に力を合わせましょう」とリレートークが続きました。私もテントショップで本



格コーヒーをいただきながら快いひと時を過ごさせていただきました。

小異を捨てて大同に

民進党県連の田島一成代表は「今まで違う主義主張だった野党3党が統一候補を擁立し、選挙に向けて全力を挙げていくことを確認した。小異を捨てて大同につき、安倍政権の暴走を食い止めたい」と発言されました。また、田島氏は、県